

燃油サーチャージなし

◆バングラデシュ三大世界遺産を訪れ、シュンドルボンでは1泊2日のクルーズをお楽しみ下さい!◆

# バングラデシュ周遊と世界遺産シュンドルボン・クルーズ 8日間

Biman  
BANGLADESH AIRLINES

ビーマン・バングラデシュ航空



日本路線は2023年に17年ぶりに再就航。機材はボーイング787型の新機材となり、快適な旅をお楽しみいただけます。往路約7時間、復路約6時間30分のノンストップフライトです。

| 出発日        | 旅行代金     |
|------------|----------|
| 11月18日(月)  | 349,000円 |
| 1月27日(月)   | 349,000円 |
| 3月17日(月)   | 349,000円 |
| 一人部屋利用追加代金 | 65,000円  |

- ◎利用航空会社: ビーマン・バングラデシュ航空。
- ◎添乗員: 成田空港より全行程同行します。
- ◎ホテル: スタンダードクラスの厳選ホテル。詳しくは、お問い合わせ下さい。
- ◎食事: 朝食6回・昼食6回・夕食7回(機内食除く)
- ◎海外空港諸税: 旅行代金に含まれます。
- ◎最少催行人員: 10名(最大18名)
- ◎旅券残存有効期間: バングラデシュ入国時6カ月以上
- ◎旅券余白: 2頁以上
- ◎査証用写真: カラー1枚(4.5cm×3.5cm)

## ◆旅行代金以外に下記費用を別途申し受けます◆

- ◎成田空港使用料・保安サービス料: 3,160円
- ◎国際観光旅客税: 1,000円
- ◎査証代(バングラデシュ): 無料
- ◎査証取得代行手数料: 4,400円(税込)
- ◎燃油サーチャージ: なし(2024年6月現在)

## ◆コースのポイント◆

ガンジス河、ブラマプトラ河、メグナ河の三大河川によって形成された世界最大のデルタ地帯に位置し、日本の4割の国土に1億7119万人が暮らすエネルギー豊かな国バングラデシュ。毎年5～9月の雨季には国土の3分の1が水に覆われます。毎年繰り返される洪水は土壌を肥沃にし、広大な穀倉地帯を支えています。その洪水がもたらす豊かさから「黄金のベンガル」とも呼ばれます。当ツアーでは、かつてインドのベンガル地方として栄えた北部から南部の世界最大級のマングローブ林が広がるデルタ地帯まで大自然、歴史、遺跡、民俗文化など知られざるバングラデシュの魅力をご紹介します。

- ◇バングラデシュ三大世界遺産(仏教遺跡パハルプール、イスラム建築バゲルハット、世界最大のマングローブ林シュンドルボン)を訪ね、
- ◇「歌う修行僧」パウルのラロン音楽をお楽しみいただけます。パウルの歌はユネスコ世界無形遺産に指定されています。



**ショナルガオン** ダッカに都が移るまで東ベンガルの中心として繁栄した古都。邸宅の廃墟などが残る。



| 都市名                                         | スケジュール                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
|---------------------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1 東京<br>ダッカ                                 | ■午前(11:00)、成田空港より、直行便にて、首都のダッカへ。<br>■午後、ダッカ着後、ホテルへ。<br>〈ダッカ泊〉 日 月 火                                                                                                                                                                                                                                |
| 2 ダッカ<br>(タンガイル)<br>ボグラ                     | ■午前、バングラデシュ北部のボグラへ向かいます。<br>■途中、 <b>タンガイル村</b> に立ち寄り、タンガイル織りの作業風景などをご覧ください。<br>〈ボグラ泊〉 火 水 木                                                                                                                                                                                                        |
| 3 ボグラ<br>(モハスタン)<br>(パハルプール)<br>ラジシャヒ       | ■午前、8～12世紀にベンガル地方で仏教を庇護したパーラ朝の都市遺跡 <b>モハスタン</b> を訪ねます。<br>■午後、インド亜大陸最大規模の仏教寺院だった8～9世紀の <b>パハルプール遺跡</b> (世界遺産)の観光。壮大な四角形の基壇の側面には今もテラコッタや陶器が当時のままに残っています。観光後、ラジシャヒへ。<br>〈ラジシャヒ泊〉 木 金 土                                                                                                               |
| 4 ラジシャヒ<br>(クシュティア)<br>クルナ                  | ■早朝、 <b>ガンジス川遊覧</b> をお楽しみ下さい。<br>■午前、ノーベル平和賞を受賞した <b>グラミン銀行</b> の農村支援プロジェクトの様子をご覧ください。<br>■午後、 <b>クシュティアのラロン廟</b> を訪ね、「歌う修行僧」パウルのラロン音楽(世界無形遺産)をお楽しみいただけます。その後、バングラデシュ第三の都市クルナへ。<br>〈クルナ泊〉 土 日 月                                                                                                    |
| 5 クルナ<br>(バゲルハット)<br>モングラ<br>(シュンドルボン・クルーズ) | ■午前、 <b>世界遺産のバゲルハット遺跡</b> を見学します。「60のドーム」を意味するシャイ・グンバズ・モスク、カーン・ジャハン聖者廟、ナインドーム・マスジッドなどにご案内します。<br>■午後、モングラへ。着後、 <b>世界遺産のシュンドルボンの森のチャーター船クルーズ</b> へ。数千の川や水路が複雑に入交するデルタ地帯には世界最大のマングローブの森が広がっており、260種以上の鳥など野生動物の楽園です。細い水路はボートに乗り換えて奥まで進み、上陸して散策も楽しめます。また、シュンドルボンでの夕陽もご覧いただけます。<br>〈シュンドルボン/船中泊※〉 月 火 水 |
| 6 モングラ<br>ダッカ                               | ■朝、シュンドルボンでの朝日をご覧ください。<br>■午後、モングラにて下船後、ダッカに戻ります。<br>〈ダッカ泊〉 火 水 木                                                                                                                                                                                                                                  |
| 7 (ショナルガオン)<br>ダッカ                          | ■終日、 <b>ダッカ市内観光</b> 。リキシャ行き交う喧騒のオールド・ダッカ、活気溢れる船着き場 <b>ショドル・ガート</b> 、国会議事堂、国立博物館にご案内します。また、ダッカに都が移るまで東ベンガルの中心であった古都 <b>ショナルガオン</b> も観光。ヒन्दゥ教徒が放棄し廃墟となった富豪の邸宅街 <b>パナム・ノゴル</b> など。<br>■深夜、空路、直行便にて、帰国の途へ。<br>〈機中泊〉 木 金 土                                                                             |
| 8 東京                                        | ■午前(09:15)、成田空港着。入国、通関後、解散。                                                                                                                                                                                                                                                                        |

※クルーズ船は共同シャワー(水)、共同トイレとなります。

※クルーズ中に野生動物を必ずご覧いただけるとは限りません。朝日、夕日はご覧いただけない場合もあります。

※日程4日目のラロン音楽は、宗教行事による演奏者不在などの理由で鑑賞できないことがあります。

※ダッカ以外の利用ホテルは簡素なものとなります。シャワーのみの浴室となり、お湯の出が悪いこともございます。

※お国柄、道路事情が悪い地域もございます。また、お一人様が二席お使いいただける大型バスをご用意出来ませんので、予めご了承下さい。



## 世界遺産①パハルプール遺跡

8世紀中頃の仏教王朝・パーラ朝の壮大な僧院遺跡。敷地内に177の僧院があり、1000人もの僧を収容することが出来ました。当時のアジアにおける仏教の中心地として栄えていました。



## 世界遺産②バゲルハットのモスク都市

15世紀に武将カン・ジャハーン・アリによってシュンドルボンの湿地帯に造られたイスラム都市。最盛期には360ものモスジッド(モスク)があり、「モスク都市」とも呼ばれました。



## 世界遺産③シュンドルボンの森のクルーズ

ベンガル湾に広がる、世界最大(東京都の約3倍)のマングローブの森。数千の川、水路、入り江が複雑に入り組み、260種以上の鳥類など動物の楽園となっています。



## 世界無形遺産ラロン音楽

歌う修行僧パウルのラロン音楽をラロン廟にて鑑賞。



## 首都ダッカ

1,600万人以上の人口を擁し、地球上で最も人口密度の高い都市のひとつ。人、リキシャ、車が溢れる喧噪都市。



船着き場**ショドル・ガート**

イヤホンガイド・サービスを使用します。

昼食時、夕食時にドリンク・ウォーターをサービスします。



## より快適な、価値ある旅のご案内

### ●国内線の乗り継ぎについて

◇大阪、名古屋、福岡、札幌などからの国内線でご出発の場合、追加料金にて手配を承ります（一部コースを除く）。料金につきましてはお問い合わせ下さい。（別途、お席の確保が必要となります。）

◇国内線をご利用の場合、国内線の遅延や、乗り継ぎ不可能な時、座席を確保できない時、他の交通機関を利用した時、羽田経由の場合の成田空港までの交通費、宿泊が必要となった時の費用等、ご出発とご帰国時の国内における諸費用はお客様のご負担となります。

### ●航空機及び移動について

◇利用航空会社は、日本発着便を原則として表示しており、乗り継ぎを必要とする時の航空便や、旅行地で空路移動する場合の航空便は、他の航空会社となることもあります。又、日程表の空路移動表示は出発地と最終目的地のみで示されています。

◇交通機関の遅延や、不通、スケジュール変更等により、目的地での滞在時間の短縮や、訪問地の変更、取り止め等が生じる場合の責任は負いかねますが、出来る限り当初の日程内容に従った旅行サービスをお客様がお受けいただけるよう努力致します。

◇搭乗便の座席（隣合わせ、窓側、通路側等）については、ご希望に添えない場合もございます。又、座席の混み具合等によりご同伴の方でも隣り合わせのお席にならない場合もございます。

◇僻地や列車等での移動でボーターがない場所では、お客様にご協力をいただきご自身の荷物をお運びいただく場合がございます。

### ●利用航空機について（日本発着便）

◇バン格拉デシュ航空、ベトナム航空、シンガポール航空、タイ国際航空、マレーシア航空、チャイナ・エアライン、エアー航空、フィリピン航空、キャセイ・パシフィック航空、フィリピン航空、大韓航空、アジアナ航空、エア・インドネシア、スリランカ航空、全日空、日本航空。

### ●日程中のマークの読み方

☐：朝食、☐：昼食、☐：夕食、☐：機内食、☐：食事なし  
○：入場観光、○：下車観光、△：車窓観光

### ●時間帯のめやす

|       |       |       |       |       |       |       |       |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 04:00 | 06:00 | 08:00 | 12:00 | 13:00 | 17:00 | 19:00 | 23:00 |
| 深夜    | 早朝    | 朝     | 午前    | 昼     | 午後    | 夕刻    | 夜     |

### ●ご宿泊について

◇お一人で参加され相部屋を希望し、お相手の方が見つからなかった場合は、**一人部屋利用追加料金の半額にて、お一人部屋をご利用いただけます。**但し、ご出発日の40日前までにお申込金のお手続きを完了されたお客様に限りです。尚、相部屋の方の、禁煙・喫煙、同年代などの希望には添えません。また、お申込後「相部屋→一人部屋」へ希望を変更することは原則不可となります。

◇シングル・ルーム（お一人部屋）をご利用の場合、ヨーロッパスタイルのホテルでは、お部屋が手狭だった浴室の設備がシャワーのみの場合がございます。

◇国によっては、二人部屋のお一人での使用も承ります（別途、追加料金が必要）が、地方都市や混雑状態などによりお一人部屋になることもございます。また、ホテルによっては、ダブルベッドの場合もありますので、ご了承下さい。

◇三名様で一室をご利用の場合は、二人部屋に簡易ベッドを一つ入れた状態でご利用いただくため、お部屋が手狭となります。また、旅行代金の割引もございません。尚、旅行中の一部のホテルで簡易ベッドをご準備できない場合もございます。その場合、お一人部屋（追加料金が必要）をご利用いただくことになります。

◇お部屋のベッドは、二名一室を利用基準に、ベッドが二台のツインルームをご用意しますが、地方都市や、古いヨーロッパスタイルのホテルでは、二つのベッドマットが離れていないジャーマン・ツインタイプのお部屋もございます。◇バスルーム（浴室）は、地方都市では、お湯の出が悪かったり、シャワーのみのお部屋となります。

◇ホテルの部屋割りは、ホテル側で前もって割当てあり、グループやご家族旅行の場合でも、隣室や同階でのお部屋をご用意できない場合もございます。又、伝統や格式あるヨーロッパのホテルでは、それなりの雰囲気や味わっていただける反面、部屋により広さや調度品が異なったり、設備面で機能性を欠く場合もございます。

### ●ビジネス・クラス利用について

◇お座席の混雑具合により料金が変動いたしますので、早めのお問い合わせ・お申込みをおすすめいたします。

◇ビジネス・クラス席をご利用いただける区間は、原則として日本と最初の到着地の長距離フライトです。短距離フライトがエコノミー・クラスとなる場合もございます。また旅行サービス内容（バス、ホテル、食事等）は、航空座席クラスにかかわらずグループと同一となります。

### 屋食時、夕食時にドリンク・ウォーターをサービス

場所によってはガス入りとなる場合もございます。

### 便利なイヤホン・ガイドサービスを使用

添乗員、ガイドから離れていても説明が聞けるイヤホン・サービスを利用し、密状態を避けます。

### ●個人情報の取り扱いについて

◇弊社は旅行申込の際にご提出頂いたお申込書に記載された個人の情報にしましては、お客様と弊社との連絡に利用させて頂く他、当該旅行の実施に関わる関係諸機関へ必要な範囲内で提供させて頂きます。また、弊社の旅行商品の開発、ご案内などで利用させて頂く場合もございます。

### ●海外渡航関連情報について

◇訪問国によっては、外務省より「海外危険情報」など、渡航に関する情報が出されています。それら情報に関しては以下でご確認下さい。

■外務省海外安全ホームページ <http://www.pubanzen.mofa.go.jp/>

■厚生労働省海外衛生関連情報 <http://www.forth.go.jp/>

●確定した航空会社の便名、ホテル名等は、ご出発日の前日迄にお渡しする確定書面でお知らせ致します。尚、お問い合わせ頂ければ手配状況についていつでも説明申し上げます。

### ◇ご協力とお願い◇

団体旅行は、楽しい旅をしていただくためにお客様同士の心配りが大切です。バス移動の際の前方座席の連日の独占は避け、カメラ・ビデオの撮影マナー、喫煙マナー、食事マナーなどに気を配り、お互いに譲り合い、公序良俗を守り、気持ちよく旅ができるよう、皆様のご協力をお願い申し上げます。

## ご旅行条件（要旨）ご旅行代金の内訳、お取消料などについて、旅行条件を十分にお読み下さい。

この旅行は株式会社旅のデザインルーム（以下当社）が企画・募集し実施する企画旅行であり、参加されるお客様は当社と企画旅行契約を締結することになります。当社は旅行日程に従ってお客様が運送・宿泊機関等の旅行に関するサービス（以下旅行サービス）の提供を受けることができるように、手配することを引き受けます。この書面は、旅行業法第12条の4に定める取引条件説明書及び同法12条の5に定める契約書面の一部になります。旅行契約の内容・条件は別途お渡しする旅行条件書（全文）、ご出発前にお渡しする最終日程表（確定書面）によります。お申込の際は、旅行条件書（全文）をお受け取りの上、必ずご確認下さいますようお願い申し上げます。

### ●旅行代金に含まれるもの

◇旅行日程に明示した運輸機関の運賃、食料料金、観光料金（バス料金・ガイド料金・入場料）、宿泊料金二名一室を基準）及び税・サービス料、海外空港諸税、スーツケース一個の運搬料金、団体行動中のチップ、添乗員付コースはその同行諸費用。以上の費用は、お客様の都合により、一部利用されなくても原則として払い戻しはいたしません。

### ●旅行代金に含まれない物

◇上記の他は旅行代金に含まれません。その一部を例示いたします。超過手荷物料金、お一人部屋を利用される場合の追加料金、希望者のみ参加されるオプション・ツアーの料金、渡航手続関係諸費用（旅券印紙代、手続代行料金など）、日本国内の空港施設使用料・保安サービス料、国際観光旅客税、燃油サーチャージ、国内におけるご自宅からツアー集合及び解散空港間の交通費・宿泊費、クリーニング代・電報電話料金・ホテルのボーイやメイドへのチップ、日程明示外及び別途追加の飲食費、他一切の個人的性質の諸費用。

### ●お申し込みの際に

◇旅行中に特別な手配を必要とする方は、お申込みの時にその旨お申し出下さい。コースによっては、ご参加いただけない場合がございます。

◇特定の目的又は、特定の旅客層を対象とした旅行については、ご参加いただけない場合もございます。

◇他のお客様に迷惑を及ぼすおそれがある当社が判断する方のお申込みはお断りすることもございます。

### ●旅行代金のお支払い

◇旅行代金は、出発日の21日前までにお支払い頂きます。

### ●取消料

| 旅行解除期日                                  | 旅行代金                       | 取消料（お一人）                        |
|-----------------------------------------|----------------------------|---------------------------------|
| ピーク時の旅行（41日前までは不要）<br>●40日前から31日前までの取消し |                            | 旅行代金の10%<br>（限度額5万円）<br>50,000円 |
| その他の期間の旅行（31日前迄不要）<br>●30日前から21日前迄の取消し  | 15万円以上<br>30万円未満<br>15万円未満 | 30,000円<br>20,000円              |
| 以下は全ての旅行に適用<br>●20日前から3日前までの取消し         |                            | 旅行代金の20%                        |
| ●前々日から当日                                |                            | 旅行代金の50%                        |
| ●無連絡不参加及び旅行開始後                          |                            | 旅行代金の100%                       |

●「ピーク時」とは12/20～1/7、4/27～5/6及び7/20～8/31をいいます。

●取消料の対象なるお支払い対象旅行代金とは、旅行代金と追加料金（一人部屋利用追加料金・航空機の等級変更による差額など）の合計額です。

### ●同部屋予定の方の取消に伴う一人部屋追加料金について

◇配偶者・友人など同部屋予定のお相手の方がお取消された場合、結果的にお一人でお部屋を利用することになる方は、**一人部屋利用追加料金のお支払いが必要となります。**

### ●旅行条件・旅行代金の基準

◇この旅行条件は2024年6月26日を基準としております。また旅行代金は2024年6月26日現在有効な航空運賃・適用規則に基づいて算出しています。尚、旅行代金の変更について定めた当社約款第13条第1項から第4項の適用に関し、幅運賃制であるIIT運賃（個人包括旅行運賃）を適用した旅行は、幅の範囲内での航空運賃の増額又は減額があっても当該旅行の代金の変更は致しません。詳細については、当社の旅行業約款をご覧ください。又、当社はかかる場合でも旅行の再実施は致しません。

### ●旅程保証

◇旅行日程に重要な変更が行われた場合は、旅行業約款の規定により、その変更の内容により変更補償金をお支払い致します。

この条件に定めのない事項は当社旅行業約款によります。当社旅行業約款をご希望の方は、当社にご請求下さい。

## ◆◆お申し込みからご出発まで◆◆

- お問い合わせ：ご関心お持ちのコースをお電話またはメールでお知らせ下さい。詳しい日程やご旅行条件が記載されたパンフレットをお送りいたします。
- お申込み手続き：ご希望のツアーの残席状況をご確認の上、お電話でご予約下さい。その後、5日以内に「お申込書」をお送り下さい。あわせて「お申込金」5万円（ご旅行代金30万円未満のツアーの場合は3万円）を弊社口座にお振込み下さい。「お申込書の提出」と「お申込金の入金」をもって正式申込みとなります。
- 残金のお手続き、保険・査証手続き：旅行代金はご出発の21日前までにお支払い下さい。査証が必要なコースにお申し込みの方は、旅券など必要書類を当社までお送り下さい。
- 旅程表などの送付：確定した航空会社の便名や発着時間、宿泊ホテル名、ご集合の案内、ご旅行先の現地事情（旅先の気温、服装、携行品、通貨）などをひとまとめにした『旅程表』をご出発の7日前までにお送りいたします。
- 同行添乗員よりお電話：ご出発の2～3日前に、お世話させて頂きたく添乗員より皆様に最終打合せのお電話を差し上げます。ご旅行に先立ち、ご不明な点などございましたらご遠慮なくご質問下さい。
- いよいよご出発：お忘れ物のないように、集合場所に余裕をもってお出掛け下さい。

●旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引の責任者です。担当者からの説明にご不明な点がございましたらご遠慮なく、下記旅行業務取扱管理者にご質問下さい。